OMRON

形**E7M-K**レベルコントローラ

取扱説明書

オムロン製品をお買いあげいただきありがとうございます。 ご希望どおりの製品であるかお確めのうえ、以下の項目にしたがってご使用ください。 なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



オムロン株式会社

© OMRON Corporation 1994 All Rights Reserved.

目 次

第1章 フロント部の名称と機能
第2章 外形寸法
770 Y X
第3章 取り付け方法
第4章 配線の仕方
カーネ LL級の仕方
4-1 入力部····································
THE STATE OF THE S
第5章 各種機能の使い方
5-1 設定モードのレベルと設定メニュー 5-2 メニュー設定の方法
5-2 メニュー設定の方法
第6章 トラブル
19

第1章 フロント部の名称と機能

■各部の名称

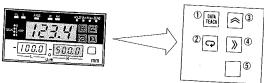
●設定値 LED 表示タイプ

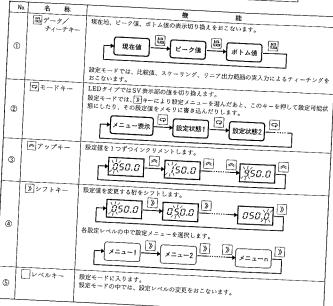


名 称	機能
1. 操作キー	次ページをご覧ください。
2. PV表示部	現在値のほか、ピーク値、ボトム値、その他設定時のメニュー、パラメータやエラーメッセージを表示するメイン表示部です。
3. SV 表示部	比較値のほか、設定時のパラメータを表示します。
4. 比較出力表示	比較出力の出力状態を示します。
5. PV表示ステータス	HOLD入力のON/OFF状態や、表示値がピーク値、あるいはボトム値かを示します。
6. SV表示ステータス	SV表示部の値がどの比較値かを示します。
7. 単位名称	単位シール(付属品)を貼付します。

1. フロント部の名称と機能

■操作キー

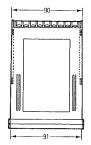




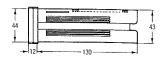
第2章 外形寸法

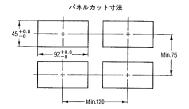
■形E7M-K







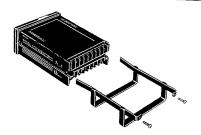




第3章 取りつけ方法

- 推奨パネル板厚は1~3.2mです。
- ●取り付けは付属取り付け具を本体裏面からとりつけます。右まわしで5kg程度の力で締めつけてください。

端子への配縁は必ず取り付け金具を付けたあとからにしてください。取り外す場合は必ず端子への配線を外 したあとで取り付け金具を外してください。



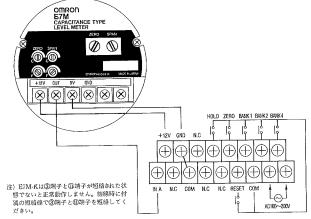
- ●取りつけ角度は、できるだけ水平に取りつけてください。
- ●腐食性ガス(とくに硫化ガス、アンモニアガスなど)の発生するところでのご使用は避けてください。
- 摂動・衝撃の激しいところや塵埃、湿気の多い場所でのご使用はできる限り避けてください。 ◆周囲温度 -10° C \sim +55 $^{\circ}$ Cを満足する場所を選んで取りつけてください。

第4章 配線の仕方

4-1 入力部

●E7MとE7M-K(コントローラ)の配線は下図のように行ってください。

また、E7M-Kの入力部の端子の配線は下図のようになります。E7MとE7M-Kとの最大ケーブル長は 100 mです。ただし、0.75cmの3芯ケーブルをお使いください。



HOLD : HOLD入力ON により計測を停止し、HOLD入力オン直前の入力値をホールドします。

表示値・比較出力、BCDデータetc.、もホールドされます。 ZERO : ZERO 入力 ON に同期して入力値をゼロシフトします。

再度 ZERO 入力する場合、 ZERO 入力を OFF した後に ON してください。

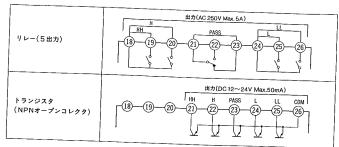
BANK :比較値のバンクを選択します。

バンクNa	BANK 1	BANK 2	BANK 4
0	OFF	OFF	OFF
1	ON	OFF	OFF
2	OFF	ON	OFF
3	ON	ON	OFF
4	OFF	OFF	ON
5	ON	OFF	ON
6	OFF	ON	ON
7	ON	ON	ON

RESET : RESET 入力により、それまでのピーク値、ボトム値・前回平均値をクリアし本体をリセット状態に します。

4. 配線の仕方

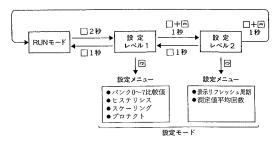
4-2 出力部



第5章 各種機能の使い方

5-1 設定モードのレベルと設定メニュー

本機は大きく分けて通常の運転状態の「RUNモード」と各種設定を行う「設定モード」の2モードを持っています。設定モードはさらに3つのレベルに分かれます。必要な設定メニューのあるレベルへ移動し、設定メニューを選択していきます。



- 設定モードになると計測を停止します。
- ・表示タイプや出力タイプによる機種の違い、また選択されたファンクションによって表示されない(設定できない)設定メニューがあります。

■表示リフレッシュ周期

本機は接示の変更周期を0.1秒、1 秒、2 秒、4 秒の任意の時間で選択できます。計測のサンプリング周期に影響はありません。

■測定値平均回数の設定

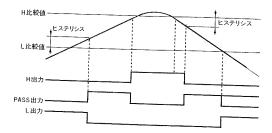
測定物質が液体で、液面が揺れ表示値がちらつく場合に、この機能をお使いになると便利です。 工場出荷時は、測定値平均回数の設定は256になっています。

湯定値平均回数を減らすとサンブリング周期が早くなり、瞬間的な変化を検出することができます。 測定値平均回数を増やすとサンブリング周期が遅くなり、瞬間的な変化分をカットすることができます。

測定值平均回数	1	2	4	8	16	32	64
サンプリング周期(ms)	3.1	4.2	6.2	10	19	35	68

測定值平均回数	128	256	512	1024	2048	4096	8192
サンプリング周期(s)	0.13	0.27	0.53	1.1	2.1	4.2	8.4

■比較値&ヒステリシスの動作



- ・ヒステリシスはHH、H、L、LLすべてに対し同じ値で動作します。
- ・各比較値の大小関係の制約はありません。

■スケーリングの設定

実入力の表示値を色々な表示値に換算することができます。詳細はメニューの設定方法をご参照ください。

■プロテクトについて

本機は、RUNモードでの比較値変更が可能ですが、プロテクトをON することでこれを禁止することができ

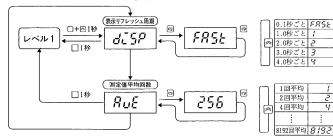
■購入時の設定メニュー初期値表

		ニュー内容 表示キャラクタ		
比 較 値	€5 <i>E0~</i> 7	HH H L	初 <u>期</u> 值 9999 9999 -9999	
ヒステリシス	H45		-9999 00 I	
スケーリング値	SCAL	X2 Y2 X1 Y1 小数点	2000 2000 400 400	
リニア出力範囲	L58E	LH	9999	
	Prát	1 2.	-9999	
	acse e e		äff FASt	
	ヒステリシスステーリング値		L L LZテリシス H 95 X2 Y2 スケーリング値 S E R L X 1 Y 1 小数点 リニア出力範囲 L S E L L L 比較値プロテクト Pr & L L 表示リフレッシュ周期 d ご S P	

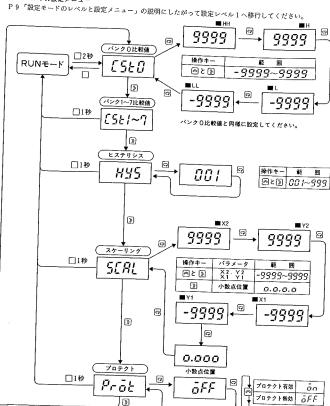
5. 各種機能の使い方

5-2 メニュー設定の方法

P9「設定モードのレベルと設定メニュー」の説明にしたがって設定レベル2に移行してください。



2. レベル 1 の設定メニュー



5. 各種機能の使い方

■比較値の設定

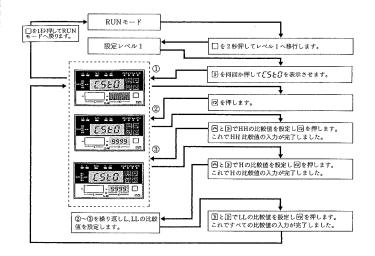
以下の説明に従って設定を行ってください。

ここではバンク0([56])の比較値の設定例をあげています。

バンク1~7の設定をされる場合は①で[5と/~7を表示させた後、同様の操作を行ってください。

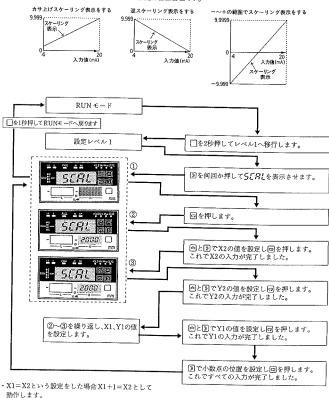
設定可能範囲 -9999~9999

- ・小数点は、スケーリング設定メニュー中で設定した位置に自動的に表示されます。
- ・HH、H、L、LLの大小関係に制約はありません。



■スケーリングの設定

実入力の表示値を色々な表示値に換算するためのスケーリングデータを設定するデータです。 スケーリング設定は-9999~999の範囲で設定は自由自在です。



5. 各種機能の使い方

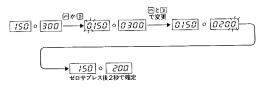
5-3 RUNモードでのオペレーション

■比較値の確認(現在選択されているバンクのみ可能です。)



■比較値の変更

まず変更したい比較値を「比較値の確認」の要領で表示させた後、含または例を押して変更します。

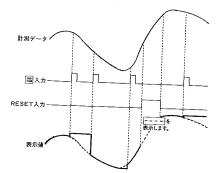


■ピーク/ボトム値のホールドリセット

電源ON、またはRESETが入ってから現在までの計劃値 (表示値)のビーク(最大)、ボトム (最小) をホールド します。RESET入力により、ピーク値、ボトム値ともリセットします。 圖キーを押すたびに、PV表示部に [ピーク値→ボトム値→現在] の頃に表示されます。

RESET入力により、ピーク値、ボトム値ともリセットします。

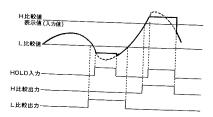
RESET入力中は ---- を表示します。



■計測値ホールド

HOLD入力ONにより計網を停止し、HOLD入力ON直前の入力値をホールドします。 結果的に、表示値、比較出力、BCDデータetc.もホールドされます。 HOLD入力ONの間はホールド動作を継続します。HOLD入力をOFFにすればホールドは解除されます。

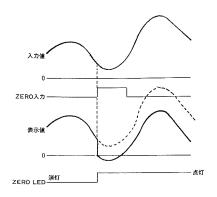
・HOLD入力ONのまま電源を立ち上げると、リセット状態でホールドをおこないます。(表示 ----) 電源立ち上げ時にはHOLD入力がOFFになっていることをお確かめ下さい。



5. 各種機能の使い方

■強制ゼロ(ゼロシフト)

ZERO入力をON(短絡)することによりZERO入力が入ったときの入力値に対する表示を0(ゼロ)にシフトす ることができます。新たにZERO入力が入るまで、シフトした状態で動作を続けます。



- ・ZERO入力の立上がりでゼロシフトをおこないます。
- ・表面のZERO LEDが点灯します。
- ・ゼロシフト値は電源OFF後も記憶されています。
- ・ゼロシフト状態を解除するときは、スケーリング値の変更(変更したくないときはスケーリングメニュー 内でX2、Y2、X1、Y1を回キーで再確認した後、RUNモードへ戻って下さい。)または、入力レンジの変更を おこなって下さい。
- その場合、ZERO LED が消灯するのをおたしかめください。
- ・ZERO入力を、センサ出力などのようなトランジスタで入力する場合は、オープンコレクタ出力のものを お使いください。トランジスタは、最少コレクタ電流5mA以下のものをご使用ください。

5-4 便利な機能

●テストモード

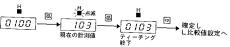
本機自身で模擬入力を発生させ、表示、出力状態を変化させます。システムチェック等にお使いください。



操作+	表 示
â	增加
»	減少
押しつづけると	自動歩進します。

●ティーチ機能

実際に計測をおこない、その計測値をそのまま比較出力の設定値として取り込むことができます。 まず、比較値の設定方法にしたがって、ティーチ設定をしたい比較値を表示させます。 H比較値をティーチ設定する例



第6章 トラブル

異常の内容とその対応方法は、下記のとおりです。

-0. 03	ero ale AlbArt	エラー		出 力	状態		エラーの復帰方法	
項目	発生状況	メッセージ	比较出力	BCD出力	リニア出力	通信	エノーの技術方位	
	CPU RAM異常 外部メモリ異常 メモリデータ化け	Erār	OFF	OFF	OFF	OFF	電源を再投入してください。 それでも復帰しない場合は最寄りの支店 営業所までご連絡ください。	
機器異常	設定データ化け	<i>EG-</i> 5	OFF	OFF	OFF	OFF	電源を再投入してください。 それでも復帰しない場合は 回キーを押 てからすべての設定データを再設定し ください。	
センサ異常	センサの断線、 短絡		OFF	OFF	OFF	OFF	センサの断線、短絡、配線をお確かめ ださい。	
リセット	本体リセット		OFF	OFF	OFF	OFF	RESET 入力をお確かめください。 タイミングホールドに設定の場合 TIMIN 入力をお確かめください。	
出力タイプ 変 更	出力タイプを 変更した時	CG-á	OFF	OFF	OFF	OFF	出力タイプを封確かめの上、正しい場 は四を押してください。 この限、各種設定データが初期化され すので、再設定してください。 前途。でいる場合は、参等りの支店、 業所までご連絡ください。 電池を再投入してください。それでも 港しない場合は最等のの支店、営業所 でご連絡ください。	
出力タイプ 異 常	シリーズ外の 出力タイプ	Er-ö	OFF	OFF	OFF	OFF	電源を再投入してください。 それでも復帰しない場合は最寄りの支 営業所までご連絡ください。	

現在販売されていないオプション・アクセサリ・消耗品等が記載されて いる場合があります。

また記載されている営業拠点の電話番号等は変更されています。

お問い合わせはつぎのフリーコールでお願いいたします。

カスタマサポートセンタ

0120-919-066

■営業時間:8:00~21:00(365日)

携帯電話、PHSなどではご利用になれませんので、その場合は下記におかけください。 電話:055-982-5015(通話料がかかります)

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

OMRON

Model E7M-K LEVEL CONTROLLER

INSTRUCTION MANUAL

Thank you for purchasing this OMRON product. Please read this instruction manual and thoroughly familiarize yourself with the functions and characteristics of the product before use.

Please retain this manual for future reference.



OMRON Corporation

TABLE OF CONTENTS

SECTION 1 Front Panel: Nomenclature and Function 3
SECTION 2 Dimension
SECTION 3 Mounting 6
SECTION 4 Wiring 7 4-1 Inputs 7 4-2 Output Units 8
SECTION 5 5-1 Setting Levels and Parameters 9 5-2 Setting Parameters 12 5-3 Operations in RUN Mode 16 5-4 Special Functions 19
SECTION 6 Troubleshooting20

SECTION 1

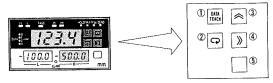
Front Panel: Nomenclature and Functions

- · Nomenclature
- · Set Value LED Display Models



Name	Functions				
1. Operation keys	See next page.				
2.PV display	The main display; used for the process value, maximum value, minimum value, operations/parameters when setting, and error messages.				
3. SV display	Displays the set value; also displays parameters when setting.				
Comparative output status indicators	Indicate the status of the comparative output.				
5. PV display status indicators	Indicate the ON/OFF status of the hold input, forced zero, and what value is on the PV display: maximum or minimum.				
6. SV display status indicators	Indicates which set value is on the SV display.				
7. Unit of measure	Location for attaching the sticker showing the unit of measure (enclosed).				

· Operation Keys



No.	Name	Functions
1	DATA TEACH Key 圖	The process value, maximum value, or minimum value is selected. Process Maximum Value Minimum Value In the setting mode, effects the teaching function. With this function, the set values, prescale values and output range are set by means of actual input.
2	Display Key	The value shown on the SV display changes for models with LED displays. In the setting mode, this key is used to enable setting or to write set values into memory after selecting the parameter with the Shiff Key. Parameter display Setting 1 Setting 2 Setting 2
3	Up Key	Used to increment the current digit in the set value by one.
4	Shift Key	Used to shift fine digit being set. Used to select parameters within each setting level. Parameter 1 Parameter 1 Parameter 1 Parameter 1 Parameter 1
5	Level Key	Used to enter the setting mode. Used within the setting mode to change setting levels.

SECTION 2 Dimensions

■E7M-K

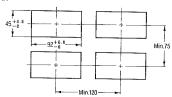








Panel Cutout

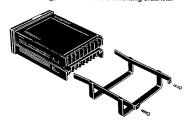


SECTION 3

Mounting

- · Recommended panel thickness is 1 to 3.2 mm
- Attach the mounting brackets supplied as accessories to the Processor from behind and tighten the mounting screws of the brackets to a torque of 5 kg.

Note Attach mounting brackets before wiring the terminals. When removing the Processor, first disconnect the wiring, then remove the mounting brackets.



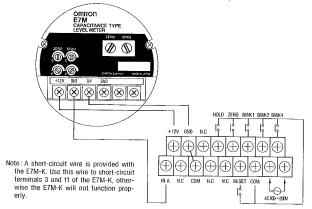
- · Whenever possible, keep the Processor horizontal.
- Do not install the Processor where it will be exposed to corrosive gases (especially sulfurized gas and ammonia gas).
- Do not install the Processor where it will be subject to vibration, shock, dust, or high humidity.
- $\bullet\,$ The ambient temperature of the installation site must be between –10° and 55°C.

SECTION 4

Wiring

4-1 Inputs

 Use a three-conductor cable with a 0.75-mm² diameter to connect the E7M to the E7M-K Controller as shown in the following illustration. The cable can be up to 100 m in length.



HOLD With normal setting on operating parameter 3: When the HOLD signal to this terminal is turned ON, measurement is stopped and value input immediately before the HOLD signal is retained. The relevant displayed value, comparative outputs, and BCD data are also retained.

ZERO When the ZERO input to this terminal is turned ON, the input value is calibrated to zero. Turn OFF the current zero input signal to receive the next zero input signal on this terminal.

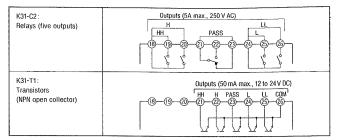
Bank selection Select bank for set values.

Bank No.	Bank 1	Bank 2	8ank 4
0	OFF	OFF	OFF
1	ON	0FF	OFF
2	0FF	ON	0FF
3	ON	ON	0FF
4	OFF	OFF	ON
5	ON	OFF	ON
6	OFF	ON	ON
7	ON	ON	ON

The bank input is not available for the Thumbwheel Switches Models.

RESET With the RESET signal to this terminal, the present maximum, minimum, and average process value are cleared, and the K3TS is reset. RESET status continues while the RESET signal is ON.

4-2 Output Units

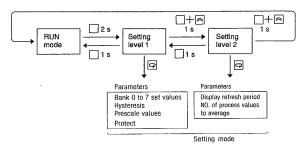


SECTION 5

Function

5-1 Setting Levels and Parameters

The E7M-K has a RUN mode (normal operation mode) and a setting mode (for making necessary settings). The setting mode has three levels; settings can be made for operating parameters within each level.



- . When the setting mode is selected, measurement is stopped.
- Actual displays can vary and it may not be possible to set some parameters depending on the type of display and outputs used.
- Display refresh perriod

A display refresh period among five levels. 0.1s, 1s, 2s, 3s and 4s, can be selected. The alteration of the display refresh period dose not change the sampling range.

■ Number of Process Values to Average

If No. of process value to average selects small No.

E7M-K responds to high speed that can be detected change in a moment.

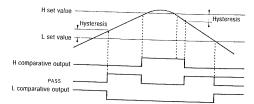
If No. of process value to average selects large No.

E7M-K responds to slow speed that can be cut change in a moment.

Given a setting, the time required for sampring is shown below.

	Samplin	g period		
1	3.1 ms	129	130 ms	
2	4.2 ms	256	270 ms	
4	6.2 ms	512	530 ms	
8	10 ms	1024	1.1 \$	
16	19 ms	2048	2.1 s	
32	35 ms	4096	4.2 s	
64	68 ms	8192	848	

■ Hysterresis & Set values



- · Any one of HH, H, L and LL can be larger or smaller than the others.
- Prescaling

Set prescaling data to convert an input value into a desired display value.

■ Protecting Set Values

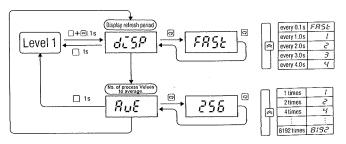
With the Set Value LED Display Models, the set values can be changed in the RUN mode. However, this feature can be disabled to protect the set values.

■ List of Factory-set Parameters

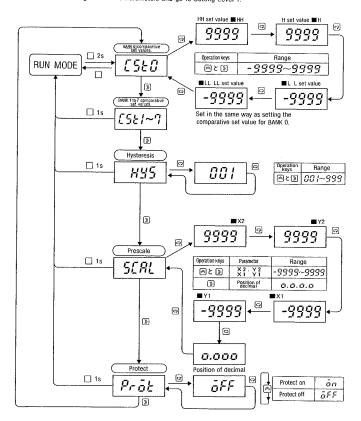
Setting fevel	Parameter	Displayed characters		Initial value
Level 1	Set value	ESEB to 7	НН	9999
			Н	9999
			L	-9999
			LL	-9999
	Hysteresis	895	_	001
	Prescaling	SCAL	X2	2000
			Y2	2000
			X 1	400
			Y 1	400
			Decimal	00.00
	Linear output range	LSEE	LH	9999
			Lı	-9999
evel 2	Set value protect	Prāt		őFF
	Display refresh period	disp	_	FRSE
	No. of process values to averages	RuE		258

5-2 Setting Parameters

5-2-1 Parameters for Setting Level Refer to 5-1 setting Levels and Parameters and go to Setting Level 2.

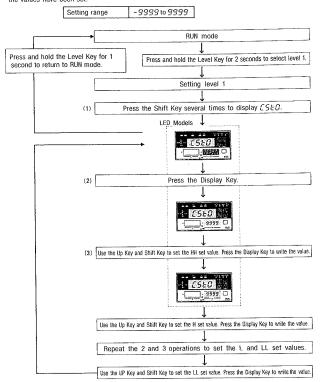


5-2-2 Parameters for Setting Level Refer to 5-1 Setting Levels and Parameters and go to Setting Level 1.



■ Set Values

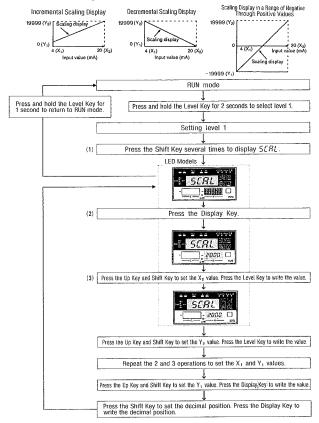
To establish whether the measured values are within a given range or criteria, they are regularly compared wite set values. In order to establish set values, follow the instructions outlined in the flow diagram (the example is for the setting of set values on Bank 0). Operate likewise for the setting of set values on Banks 1 to 7 after executing (1) to display C5EG to 7. The decimal is displayed at the position set in the prescale parameter. Any one of HH, H, L, and LL can be larger or smaller than the others. No parameter settings for set values are available for the Thumbwheel Switches Models. Establish set values with the front panel's thumbwheel switches. The values are registered 1.5s after the values have been set.



■ Prescaling

Set prescaling data to convert an input value into a desired displayed value, prescaling data can be freely set within a range of -9999 to 9999.

 X_2-Y_2 and X_1-Y_1 must be input $(X: Input value, Y: Corresponding displayed value). When the 2-input operation mode is selected, the X and Y input values must be values resulting from 2-input operation. <math>X_1$ or Y_1 can be either larger or smaller than X_2 or Y_2 . If X_1-X_2 , it is assumed that X_2-X_1+1 .



5-3 Operations in RUN Mode

· Checking Set Values

The Intelligent Signal Processor allows set values to be checked even in RUN mode. The set values of only the bank selected can checked.

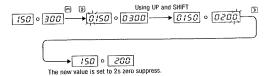
Set Value LED Display Models



· Cahnging Set Values

Models with LED display for Set Value

After the comparative set value is displayed, press UP or SHIFT to change it.

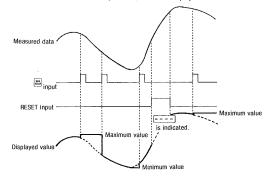


■ Retaining. Resetting Maximum/Minimum Values

The following is for when the E7M-K is set to nārā on operating parameter 3.

Operate as shown below:

The maximum displayed (process) value and the minimum displayed (process) value recorded since power was applied or the RESET input turned ON are retained. Press DATA/TEACH once to display the maximum value on the PV display; press again to display the minimum value; and press again to display the process value. When the RESET input is turned ON, both the maximum and minimum values are cleared. While the RESET input is ON, "——" is displayed.

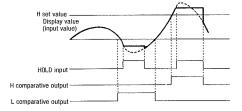


■ Hold Measured Value

The following is for when the E7M-K is set to noco.

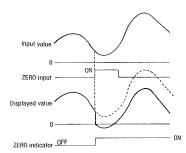
When the HOLD input is turned ON, measurement stops and the input value measured just before the HOLD input is turned ON is held. The displayed value, comparative outputs, and BCD data are also held while the HOLD input is ON. When the HOLD input is turned OFF, the held data is released.

If power is switched ON while the HOLD input is ON, the reset state is regarded as the input value.
"---" is displayed in this case. Make sure the HOLD input is OFF before applying power.
The following graph illustrates the effect of this operation.



■ Forced Zero (Zero-shift)

With the ZERO input ON (by short-circuiting the ZERO input), the process value can be shifted to zero. This condition is held until the next ZERO input signal is turned ON.



The value is calibrated to zero at the rising edge of the ZERO input and the ZERO indicator on the front panel is it. The E7M-K retains the calibrated to zero value even if gower is switched off.

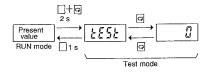
To cancel zero-shift state, change the prescaling value (if you do not want to change the prescaling menu to reconfirm the X₁, Y₁, X₁ and Y₁ values using the Display Key and then return to the RUN mode) or the input range. Check that the ZERO indicator is OFF when zero-shift state is canceled.

To input a ZERO input signal from a transistor such as a sensor, use an open collector configuration with a transistor that has a minimum collector current of 5 mA or tess.

5-4 Special Functions

■ Test Mode

In TEST mode, display and output conditions can be altered with a dummy inputs.



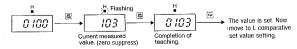
Operation keys	Display
8	Increment
»	Decrement

Holding down this key automatically decrements the value.

■ Teaching Function

With the teaching function, an actual measuring operation can be performed and the comparative output set values or the linear output range can be set to the measured value. First display the comparative set value or LH and LL of the linear output range that you want to teach and then procede as shown below.

· Example: Teaching an H Set Value



SECTION 6

Troubleshooting

The following table shows possible errors during the E7M-K Level Controller operation and corrective actions to be taken.

			Output status				
Item	Condition	Error message	Comparative outputs	BCD output	Linear output	Communi- cations	Corrective action
Device failure	CPU RAM error, external memory error, memory data error.	Erőr	OFF	OFF	OFF	OFF	Turn the power OFF and then ON again once. If the error persists, contact OMRON.
	Corrupted data.	<i>CG-</i> 5	OFF	OFF	OFF	OFF	Turn the power OFF and then ON again once. If the error persists, press the mode key and set all parameters again.
Sensor failure	Disconnection or short-circuiting of sensor A.	8	OFF	OFF	OFF	OFF	Check for disconnection, short-circuiting, or wiring of sensor A and repair if necessary.
Reset	Reset the E7M-K.		OFF	OFF	OFF	OFF	Check the RESET input. If the E7M-K is set to TIMING HOLD state, check the TIMING input.
Output type change	When output type has changed.	EG-ā	OFF	OFF	OFF	OFF	Check the output type. If correct, press the mode key. At this time, the parameters are initialized; therefore, set the parameters again. If the error persists, contact OMRON.
Output type error	Output type other than specified.	Er-ö	OFF	OFF	OFF	OFF	Turn the power OFF and then ON again once. If the error persists, contact OMRON.

LICENSED UNDER U.S. PATENTS

4829419, 4942516, 4896260 4531182, 4825364, 4686622

4121284, 4396976, 4371923

4471385, 4120583, 4435732 4672457, 4739396,



Authorized Distributor: